

九州西濃運輸株式会社と 企業進出協定を締結



九州西濃運輸株式会社が、若木町にある武雄工業団地に貨物営業所を設立することが決定し、平成25年12月3日（火）に企業進出協定を締結しました。

九州西濃運輸株式会社は、西濃運輸株式会社のグループ企業として「カンガルー便」などの愛称で親しまれる貨物自動車運送事業を営んでおられます。

路線トラック業界では最大手の会社であり、このたび県内での顧客サービスの向上と関連企業との取引拡大及び新規取引先の開拓を目的に、武雄工業団地へ進出することが決定しました。

既に県内各地で営業されていますが、3つの拠点を集約移転して施設を拡大し、更なる企業活動の充実を図るということです。

今年の10月に操業予定で、今後段階的に10名程度の新規雇用を計画されています。

統計功績者表彰受賞

平成25年度統計功績者表彰式が執り行われ、武雄市からは3名の方が受賞されました。

- ・ 総務大臣表彰
山口由美子様（山内町）
- ・ 経済産業省感謝状
諸岡浩子様（朝日町）
- ・ 佐賀県統計協会総裁表彰
佐々木ちえみ様（東川登町）

各省表彰は複数府省が実施する統計調査に統計調査員として通算10年以上従事した方を対象、また佐賀県統計協会

総裁表彰は統計調査員として5年以上従事しその功績が顕著だと認められる方が対象となります。

今回受賞された方は統計調査に対する熟知度が高く、丁寧かつ信頼ある統計調査員として永きに渡り活動にご協力いただいております。



右…山口由美子様
左…諸岡浩子様

武雄市新幹線活用プロジェクト 要望書提出



を古川知事に提出しました。

新幹線のメリットである安全性・高速度・定時性等の整備効果を最大限発揮できるように、次の理由によりフル規格（新幹線方式）での整備を求めたものです。

平成25年11月20日（水）、武雄市新幹線活用プロジェクト」が九州新幹線西九州ルート（博多～長崎間）の全線高架フル規格化に向けた要望書

- （1）時間短縮効果が薄い
- （2）山陽新幹線への直接乗り入れが困難
- （3）在来線走行区間の走行時の踏切等の安全面への不安や冠水等の自然災害による運休等が懸念される

また、整備に伴う地元（県、市）負担となる費用の軽減についても、国等との協議を求めるなど要望しました。

今後は地元の不安を解消するため、沿線市町のフル規格を求める声や先に同様の要望活動をしている各種団体と連携して機運を高めていくこととしています。

東北に想いをよせて！

平成25年11月14日（木）、武雄中央ライオンズクラブのみな様から、東日本大震災に伴う被災者支援のための寄付をいただきました。

この寄付は、温泉deビートルズの開催にあわせ実施されたチャリティ活動などによるもので、「被災地の支援事業に活用して欲しい」と述べられました。